

真理易知

デイヴィ・マツカーティ

著

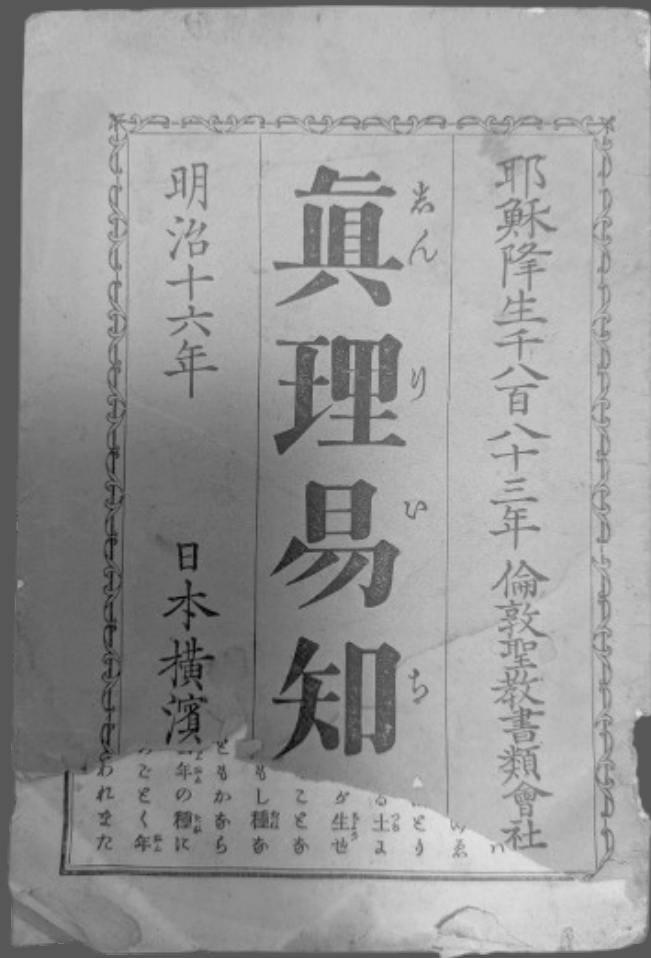
ヘボン

訳

本書の歴史的・神学的背景

日本における最初の長老派宣教師は、ジェームズ・カーティス・ヘボン博士 (Dr. James Curtis Hepburn, 1815-1911) でした。彼は千八百五十九年、米国長老教会の宣教師として派遣され、日本に到着し、外国人に開かれていた数少ない条約港の一つである横浜で宣教活動を始めました。

医師としての訓練を受けた彼は、無料診療を通して日本の人々と当局から深い信頼と敬意を得ました。このような温かい医療奉仕は、キリスト教の福音を伝える上で重要な土台となり、直接的な伝道が困難であった当時、彼の生き方と奉仕は静かに福音を証しする手段となりました。



ヘボンとは、日本語をローマ字で表記する方式、すなわち今日でも使用されている「ヘボン式ローマ字」を考案し、他の宣教師や日本人キリスト者と協力して日本語訳聖書の翻訳にも大きく貢献しました。これは、西洋人が日本語を学ぶ上で有用な手段となっただけでなく、聖書のメッセージを日本人がより理解しやすくする上でも決定的な役割を果たしました。

彼は千八百六十七年に、日本語と英語の両方を収録した初の総合辞書『和英語林集成』を出版しました。この辞書は、当時の異文化間コミュニケーションにおける画期的な道具として高く評価されました。また千八百六十三年、ヘボンとその妻クララは横浜に学校を設立し、後の明治学院大学の前身となりました。この学校はキリスト

教的価値観に基づいた西洋式教育を提供し、多くのキリスト教指導者、牧師、そして影響力ある公人を輩出しました。

キリスト教徒ではない人々の間でも、ヘボンはその誠実さ、奉仕精神、そして学識により広く尊敬され、その功績によって日本政府から勲章を授与されました。彼は日本の宣教史において先駆的な人物として広く認められ、日本における長老派およびプロテスタント宣教の基盤を築いた人物として記憶されています。

ヘボンが日本で最初に出版した伝道用小冊子は、千八百六十一年に発行された『さあ、いざ、すぐに神を信じなさい』であり、ひらがなとカタカナを用いて一般大衆にも読みやすく理解しやすいように制作されました。この冊子は、偶像と罪から離れて唯一の神とイエ

ス・キリストを信じ、救いを得るようにと簡潔に勧める福音のメッセージを伝えています。文化的感受性と言語的な配慮がなされたこの伝道冊子は、当時の日本社会においてキリスト教の核心的真理を伝える効果的な手段となりました。

また、彼は『基督信道之略解』（キリスト信道の略解）を出版し、米国長老教会の宣教師であるデイヴィ・マッカーティー（Dwight McCartee）が中国で出版した福音伝道書『眞理易知』を日本語に翻訳し、千八百六十三年に刊行しました。この書籍は、キリスト教の真理体系全体を日本人読者が理解しやすいように構成された資料であり、日本初のキリスト教教理小冊子と言えるでしょう。

『眞理易知』は、聖書に基づいたキリスト教神学の視点を日本語で

解説し、イエス・キリストによる救いと倫理的な生き方の重要性を強調しています。この小冊子には、創造と命の起源、人体の神秘と神の主権、つまり、人々がこの身体をもって神を礼拝し、神の栄光を見なければならぬことを教えています。

神が太陽、月、星、百獣など、万物の運行を主管なさる全宇宙の主人であることを強調します。偶像崇拜を警戒させ、ただ、真の神を礼拝すべきであると教えます。神の統治と真の礼拝は神に奉げるべきであり、国家には王がいて国民を治めるように、真の神は、すべての国々と被造物を治める王であると説明します。

神の供給と人間の義務を説明しています。神は人間に食べ物、飲み物、住まいなどを与えると説明し、世のすべては、人間の生命を維

持させるのに必要だから、神がそれらを供給なさっておられると強調します。

勿論、人間には病や苦難があることを言及し、それは人間の罪と関連していることを暗示します。

人間関係と善悪の結果について説明します。キリストを信じる者は死後天国に入り、キリストを信じず、偽り神と偶像を拝んだ者は地獄に行くという明確な救済論的、観点を提示します。人間の欲望と罪悪について警告します。

世の人々は利益や名誉を追い求め、心が悪に染まりやすいことを言及し、神を忘れ、自分自身を罪悪に陥れる者は最終的に地獄に行くことになる警告します。イエス・キリストによる救いを語りま

す。聖書に記されているように、イエス・キリストを信じることで、神から救いを受け、助けられると力説します。

イエス・キリストが人々の、すべての罪を代わりに背負い、贖われた救い主であることを強調します。イエスさまを信じ頼る人はすべての罪から赦され、永遠の命を得ることを明確に提示します。イエス・キリストに対する信仰と神の恵みを強調します。

イエス・キリストが世の人々の罪を担うために来られたことを再び強調します。

イエスを信じ依り頼む人は、罪の重荷から解放され、神の恵みを受けられると説明します。人の心は罪に染まりやすいが、イエスに頼り、心を守り、神の御心に従うことを勧めます。悔い改めと真理の

重要性を強調します。神を愛する人は、罰から免れると説明し、自分を顧みる事、悪い心は直すべきであると強調します。

最後に、この書「真理易知」に含まれている真理を読み、悟って信じる者は、すべての罪から救われ、神の恵みを受けることができると力説しながら、それは病を癒す薬に例えられると説明しています。

金洪晩（キムホンマン）牧師（Ph.D）
サウスウエスタン・リフォームド神学校学長



神は天地を創造された

かつて私は家を建てた時、その前に空き地を残して庭を作ろうと思っていました。花木を植えようと思ったので、土を厚く盛り上げようと考え、ある日は田んぼから、ある日は川辺から土を運びました。やがて春になると、田んぼから運んだ土には、前年に生えていた草の根がそのまま残っていて、芽を出していました。また川辺から取った土にも様々な草が芽を出していました。このことから考えても、万物が芽を出すのは、それぞれに原因があるからです。もし原因がなければ、たとえ雨が降り日が照っても、万物は芽を出さないでしょう。つまり、今年芽生えた草花も、昨年や一昨年に蒔かれた種から成長したもののなのです。

考えてみれば、さまざまな土地に生える草花も、天の気（自然の力）

キリスト教真理についてもっと知りたいなら
教会に行って神様のお言葉を聞いて、
聖書を勉強してください。

日本福音伝道協会が手助けをいたします。



www.reformedjp.com

東京都江東区北砂3-12-5

080-4306-3863

reformed.jp@gmail.com

真理易知

著者	ディヴィ・マッカーティー
訳者	ヘボン
出版社	Gospel for Japan
電話	080-4306-3863
E-mail	reformed.jp@gmail.com
Homepage	https://www.reformedjp.com
価格	100円
ISBN	979-11-989972-6-5(00230)